



# DMI 国際ろう者支援協会 日本

2023 年 冬号

## マドレ・アレインさんとDMI日本のリーダーについて

DMI国際事業コーディネーターのアンドリュー・ミラーより、9月23日に亡くなったアレイン・マドレさんを偲んで。

アレインの逝去については、多くの支援者の方々がもうご存知でしょう。アレインは健康上の問題を抱えてはいたものの、その突然の逝去に皆が驚きました。私たちは、個人的にも仕事上でも、彼女を失ったことをとても残念に思っています。彼女は、大らかな性格で、疲れを知らない働き者であり、共に働く私たちの親愛なる友人でした。

しかし、彼女はそれ以上の存在でした。彼女はDMIの活動地も頻繁に訪問し、彼女のろう者に対する愛情は現地にも直接及んでいました。彼女は全ての国際カンファレンスに出席し、子どもたちを支援し、自分の懐から人知れずプロジェクトに資金を提供しました。彼女は最後まで寛大な支援者でした。

アレインがいなくて寂しく思います。主を呼び求める全ての人を待っている永遠のいのちの約束を、アレインと同じように喜んでいきます。イエスは「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない（ヨハネ11:25-26）」と言われました。私たちは、アレインが私たちの救い主であるイエスと共に生きることを知っているからこそ、喜ぶのです。

アレイン不在となったDMI日本ですが、最終的な日本

コーディネーターが見つかるまでの臨時コーディネーターを、カレン・エルリックが担うことを快諾してくれました。DMI日本はここ数年、組織変更を経てきましたので、この移行期にカレンが就任し、安定した運営を続けられることに感謝しています。カレンの豊富な知識と経験が、この役職での奉仕に用いられるのは素晴らしいことです。

カレンやその他のリーダーたちを覚えて、また主が DMI日本を率いる新しい日本コーディネーターを与えてくださるよう共に祈りください。

DMI日本は2022年6月にも組織変更を行いましたので、現在の組織構成については<https://japan.deafmin.org/japan>をご覧ください。

## 2023 国際大会とアンドリュー・ミラーの来日

2020年から延期された待望のケニアでの国際大会が、いよいよ今年8月に開催されます。ろう者の方が参加される場合は日本手話への通訳も予定しています。是非ご参加ください！詳しくは同封のチラシをご覧ください。

同じチラシの反対側には、国際事業コーディネーターのアン

ドリュー・ミラー来日時のイベントスケジュールが掲載されています。DMIの活動をより詳しく知ることができる機会です。まずはチラシをご覧ください！

## ウガンダ聖書学校の卒業生の皆さんおめでとうございます！

事務処理上の問題や新型コロナウイルスによるロックダウンのため、2度にわたって卒業時期が延期された聖書学校の学生たち2グループの卒業式を、2022年8月27日に行いました。内訳は、ルワンダ3名、コンゴ民主共和国2名、ウガンダ4名、ケニア1名、南スーダン1名、ブルンジ2名の計13名です。

この日は行列を組んで、デボーション、スピーチ、余興、修了証書と成績証明書の授与、今後の働きへの任命などを行い、盛大な祝賀会となりました。式典の司会は学部長（ジェレミア）が務め、修了証授与は主賓のサラ・ナミレンベ博士が、校長と学部長と一緒に行いました。卒業生の任命式は、校長とサミュエル・カブワナ師によって行われ、卒業生全員に新しい聖書が贈られ、宣教の働きへの旅立ちを祝いました。

その他、故ブリメ師夫人ローズ・ブリメ氏、ウガンダろう者協会の事務局長、キヤンボゴ大学の障害者学科長、フルゴスベル教会の監督、各国理事、デフ・アクション・ウガンダの理事など、錚々たる顔ぶれがお越しくださいました。

ろう者に福音を伝えるためにろう者を訓練するというのは、驚くほど



ウガンダの卒業生と卒業式  
Uganda graduates and event





ユニークな戦略ですが、大成功を収めています。DMIの聖書学校の元卒業生たちは、何百人ものろう者をキリストに導きました。今回の卒業生も同じ志を抱いています。

ろう者のための聖書学校に対する私たちのビジョンは、依然として最優先事項です。4月には、ウガンダの聖書学校を再建するための土地を購入しました。また、ノルウェーのオール・フォルケホイスコーレと協力し、ヨーロッパと中東のろう者を訓練するための素晴らしい取り組みも行っています。また、アジアのろう者のための神学校をフィリピンに建設する予定です。3つの大陸に3つの神学校を持つことは、世界中のろう者に福音を伝えるという私たちのビジョンを実現するために役立つことでしょう。

ウガンダの聖書学校に対する私たちの大きな計画は、施設建設だけにとどまりません。現在、学生は神学とキリスト教宣教の修了証を取得して卒業しています。近い将来、学生たちが学位取得のために勉強できるように課程を発展させる計画を立てています。

## 聖書学校 — ノルウェー

DMIは、常に世界中の新しいろう者に出会っています。発展途上国だけではなくありません！DMIはノルウェーのオール・フォルケホイスコーレ（ろう者のための国民学校）と素晴らしい協力関係にあり、最近ではヨーロッパの9カ国から45人が参加して、1週間のFatherHeartカンファレンスを開催しました。温かい交わりと豊かな学びがある素晴らしい集まりとなりました。

このカンファレンスは、オール・フォルケホイスコーレで行われたLIVと呼ばれる4ヶ月の聖書コースを補うものとなりました。ケニア出身でノルウェー在住のルース・ジヒアという専任教師のもとでノルウェー国外から来た学生がLIVで学びます。ルースはDMIのろう者宣教師の一人、ダニエル・ジヒアの娘です。ダニエルはネヴィル・ミューアによってタンザニアに派遣されてから数年間奉仕していました。2022年のLIVクラスには6人の学生がおり、ルース（黄色の服）とDMI国際開発コーディネーターのマタイス・テルプストラ（黒色の服）と一緒に写真に写っています。発展途上国の



2022年のLIVクラス The 2022 LIV class

人々が先進国の人々に奉仕する姿を見るのは、DMIの活動の直接的な成果であり、素晴らしいことです。

私たちは最近、ビジョンステートメントを「国際ろう者支援協会（DMI）は、発展途上国のろう者に福音、教育、雇用を届ける国際的キリスト教活動ネットワークである」から「国際ろう者支援協会（DMI）は、世界中のろう者に福音、教育、雇用を届ける国際的キリスト教活動ネットワークである」へと変更しま

した。ノルウェーでの活動は、この拡大されたビジョンを反映しています。

## 新しい自立支援プロジェクト — タンザニア、ブルンジ、ウガンダ、コンゴ民主共和国

昨年、コンゴ民主共和国とマラウイで自立支援プロジェクトを開始しました。課題はあるものの、順調に進んでいます。ここ数ヶ月は、タンザニア、ブルンジ、ウガンダ、そしてコンゴ民主共和国でも開始しました。

タンザニアでは、ベンが水石鹸プロジェクトとバティック・プロジェクトを開始しました。今期はジュリ缶40個、桶200個、1リットルボトルの石鹸760個、バティック製品350点を作りました。これらのプロジェクトからの収益は、四半期あたり5500ドルになると予測されています。

ブルンジでは、ファビエンが農業プロジェクトを開始し、トウモロコシ、豆、大豆、モロコシを栽培し、四半期あたり7000ドル近くの収入を目指しています。将来的には食品加工と豚舎も含めるプロジェクトに拡大予定です。

ウガンダのプロジェクトは承認されたばかりです。新しい聖書学校の未使用の土地を使って、豚舎、ヤギの飼育、および作物栽培の開発をトニーが監督する予定です。事業の主体である豚舎は、初年度に4,300ドルの収益を上げる予定です。

コンゴ民主共和国で二つ目のプロジェクトが始まりました（最初のプロジェクトはベニの学校で行われました）。テモの指導の下、ミノヴァろう学校でキッチンガーデンを始め、学生の昼食のために使っています。

これらのプロジェクトの目標は明確であると同時に重要です。それは、DMIの活動地にそれ相応のレベルの自立性を持たせることです。自然がもたらす様々





な試練や、不安定な地域・世界経済を考えると、これは簡単なことではありません。活動地が自立すればするほど、新しい活動地に手を伸ばすことができるようになります。このプロジェクトや他のプロジェクトが計画されることを覚えてお祈りください。



**Deaf Ministries International**

**DMI 日本支部**

Web: <http://japan.deafmin.org>

Email: [info@japan.deafmin.org](mailto:info@japan.deafmin.org)

Tel: 090-3652-5268 (カレン)

Fax: 06-7503-5268

郵便:

540-0004 大阪市中央区玉造 2-26-47

大阪クリスチャンセンター内



**DMI 国際本部 (オーストラリア)**

Web: <http://deafmin.org>

Email: [info@deafmin.org](mailto:info@deafmin.org)

P.O. Box 395 Beaconsfield Vic. 3807 Australia

Tel: +61-3-5940-5431

**タンザニア Tanzania :**

左：バティックのエプロンを着て石鹸を作る様子 Left: Making soap while wearing a batik apron

下：石鹸のボトル  
Below: Bottles of soap



**ウガンダ Uganda :**

トニーの豚舎と作物畑のための土地  
Future location of Tonny's piggery and crop field



*(continued from back page)*

International (DMI) is an International Christian ministry network taking the gospel, education and employment to the Deaf in developing countries" to "Deaf Ministries International (DMI) is an International Christian ministry network taking the gospel, education and employment to the Deaf all around the world." Our work in Norway reflects this expanded vision.

### ***New Self-Sustainability Projects: Tanzania, Burundi, Uganda, Congo***

Last year we started self-sustainability projects in DR Congo and Malawi. Despite challenges, these have been going well. In recent months, we have started new self-sustainability projects in Tanzania, Burundi, Uganda, and another in DR Congo.

In Tanzania, Ben has begun a water soap project and a batik project. This quarter they have made 40 jerry cans, 200 tubs, and 760 one-litre bottles of soap, plus 350 batik items. Revenue from these projects is projected to be \$5500 per quarter.

In Burundi, Fabien has started a farming project, growing maize, beans, soybeans, and sorghum, aiming for almost \$7,000 in revenue per quarter. Additional phases of the project will expand into food processing and a piggery.

Uganda's project has just been approved. On an unused section of the new Bible school land, Tonny will oversee the development of a piggery, some goat herding, and crop farming. The piggery (the main business) is expected to make \$4,300 in the first year.

A second project has been started in DR Congo (our first project was at the school in Beni). Under Temo's leadership we have started a kitchen garden at the Minova school for the Deaf to provide for lunches for the students. The garden will grow cabbages, potatoes, beans, corn, and cassava.

The goal of each of these projects is as obvious as it is important: to bring a significant level of self-sustainability into our fields. This is not an easy task, given the many challenges of nature, and jittery local and global economies. The more self-sustainable our fields become, the more we can reach into new fields. Pray for these projects and others as they are planned.

### **Alayne Madore and DMI Japan Leadership**

Andrew Miller, DMI International Operations Coordinator, writes about Alayne Madore, who passed away on September 23rd:

*Many of our supporters would have heard by now of Alayne's passing. Though Alayne had had some health issues, the suddenness of her passing took us all by surprise. We miss her terribly, both personally and professionally. A larger-than-life character, she was a tireless worker and a dear friend to those of us who had the pleasure of serving with her.*

*But she was much more than this. Her love for the Deaf extended directly to the fields which she often visited. She attended all our international conferences, sponsored children, and quietly funded projects from her own pocket. She was a generous supporter right to the end.*

*We miss Alayne very much yet rejoice in the promise of eternal life that awaits all who call on the Lord, as Alayne did. Jesus said, "I am the resurrection and the life. The one who believes in me will live, even though they die; and whoever lives by believing in me will never die. (John 11:25,26). We rejoice in knowing that Alayne lives with Jesus our Saviour.*

*Karen Ellrick has kindly agreed to take on the role of interim Coordinator of DMI Japan in Alayne's absence while we search for a long-term Japan Coordinator. DMI Japan has undergone several organisational changes over the last couple of years, so we're grateful that Karen is willing to step in and keep the ship steady during this transition. Karen brings a wealth of knowledge and experience to the position, so we're grateful for her willingness to serve in this capacity.*

*We invite you to join us in praying for Karen, as well as the others on the leadership team, and that the Lord would raise up a new Japan Coordinator to lead DMI Japan.*

DMI Japan also made other organizational adjustments in June 2022. Our current roles are listed at: <https://japan.deafmin.org/japan>

### **2023 International Conference and Andrew Miller Visit**

The long-awaited conference in Kenya, postponed from 2020, will finally happen in August this year. If Japanese Deaf attend, we will even have interpretation into Japanese sign language, so please consider attending! See the enclosed flyer for details.

On the other side of the same flyer is a schedule of events where you can learn more about DMI activities from International Operations Coordinator Andrew Miller - please take a look!

### **Congratulations to Graduates from Uganda Bible School**

On the 27th of August 2022, we held a graduation ceremony for the two groups of Bible school students whose graduation dates had twice been postponed due to administrative issues and to COVID-19 lockdowns. These included 3 Rwandese, 2 Congolese, 4 Ugandans, 1 Kenyan, 1 South Sudanese, and 2 Burundians – 13 in all.

It was a day of great celebration, including a procession, a devotion, speeches, entertainment, the awarding of certificates and transcripts, and the commissioning of graduates for the work ahead. The academic dean (Jeremiah) was the master of ceremonies, and the awarding of certificates was led by guest of honor Dr. Sarah Namirembe, together with the principal and the academic dean. The commissioning of the graduates was led by the principal and Rev. Samuel Kabwana, who gifted all the graduating students new Bibles as they start their journey in ministry.

Other distinguished guests included Rose Bulime (wife to the late Rev. Bulime), the executive director of the Uganda National Association of the Deaf, the head of the Department of People with Disabilities at Kyambogo University, the Overseer of Full Gospel Churches, directors from different countries, Deaf Action Uganda board members, and others.

Training the Deaf to take the gospel to the Deaf is a surprisingly unique strategy but one that is very successful. Former graduates from DMI's Bible School have led hundreds of Deaf to

Christ. Current graduates hold the same aspirations.

Our vision for Bible schools for the Deaf remains a top priority. In April we purchased land to rebuild our Ugandan Bible school. We have a fantastic collaboration with Ål Folkehøyskole in Norway to train the Deaf in and for our European and Middle Eastern fields. And we plan to build a seminary for the Deaf in the Philippines to serve the Deaf in Asia. Having three seminaries on three different continents will help us realise our vision to take the gospel to the Deaf all over the world.

Our big plans for the Bible school in Uganda go beyond the physical facilities. Students currently graduate with a certificate in theology and Christian ministry. Our plan is to develop the courses so that in the near future students can study for a diploma and eventually a degree.

### **Bible School – Norway**

DMI is constantly reaching new Deaf people all over the world - and not always in the developing world! DMI has a wonderful collaboration with Ål Folkehøyskole (a folk high school for the Deaf) in Norway, and most recently that involved a week-long FatherHeart conference with 45 participants from nine different European countries. This was a fantastic gathering of warm fellowship and rich learning.

The conference complements our annual four-month-long Bible course called LIV, held at Ål Folkehøyskole, in which students from outside Norway study under a full-time teacher, Ruth Njihia from Kenya who now lives in Norway. Ruth is the daughter of one of DMI's Deaf missionaries, Daniel Njihia, who served in Tanzania for several years after being sent there by Neville Muir. The 2022 LIV class had six students, shown here with Ruth (in yellow) and DMI International Development Coordinator Matthijs Terpstra (in black). It's wonderful to see people from developing countries ministering to people from developed countries - a direct outcome of DMI's work.

We recently changed our vision statement from "Deaf Ministries

*(continued on page 3)*





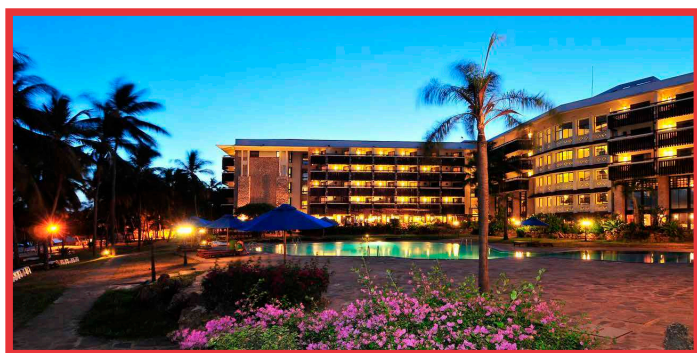
# 第8回 DMI 国際大会

2023年 8月 7～11日

ケニアのモンバサ市

モンバサ・コンチネンタル・リゾート

8th International DMI Conference



5月1日までに申込書を送り参加費を振り込んだ場合は、  
**早期割引料金!**

5月1日まで **¥69,000**

5月2日以後 **¥75,000**

料金には会議費、宿泊費、全食事、  
モンバサ空港までの送迎が含まれます。

**宿泊: ツインルーム (2～3人)**

(他に、シングルルームも、ホステル宿泊も可能です。  
詳細は、お問い合わせください。)

「『それは、父よ、あなたがわたしにお  
られ、わたしがあなたにるように、  
彼らがみな一つとなるためです。』

ヨハネの福音書 17:21

**メインスピーカー: Heo In Yong 師**

Heo In Yongはろう者Chencheonインマヌエル  
教会の牧師。生まれつきのろう者で、DMIの伝  
道によってクリスチャンになり、DMIの活動に  
協力している。ミャンマー、ケニアやウガンダで  
伝道チームの指導をし、スリランカやペルーで説  
教をし、ろう者の聖書訳に関わっている。



**申し込みと  
最新情報**

**Registration and  
most current info  
(bilingual)**



## 大会後のオプションツアー

交通、宿泊、食事、入場などを含む (ケニアで支払う)

### ① Mombasa City Tour: (US\$60)

ボンボルル工房、フォート・ジーザス博物館、  
ハーラー公園、その他 (交通費と入場料含む)

### ② Tsavo East: 1泊2日 (価格未確定、約 US\$400)

サファリ、ロッジ泊

### ③ Amboseli: 1泊2日 (価格未確定、約 US\$450)

サファリ、キリマンジャロ近くでキャンプ泊

### ④ Kilimanjaro: 3泊4日 (価格未確定、約 US\$900)

登山、温泉、村、ロッジ泊



渡航前の予防注射とビザが必要です。

お申し込み書を頂き次第、  
さらに細かい詳細を出します。

お問い合わせ:  
info@japan.deafmin.org

English website:  
**dmiconferencekenya.com**

# Andrew's schedule in Japan

DMIの国際事業コーディネーターであるアンドリュー・ミラーが2月15日から3月15日まで来日します。以下のイベントにお気軽にご参加ください。

DMI's International Operations Coordinator Andrew Miller will be in Japan from Feb. 15 until March 15. Feel free to join us at any of the following events!



## 教会の礼拝でのメッセージ Messages at Church Worship Services

各教会では、アンドリューが御言葉を分かち合い、DMIの現在の活動についての最新情報を伝えます。またDMIの学校の、ろう学生のスポンサーを希望される方には、スポンサーを必要とする学生のカードをテーブルに用意しますので、ご自身で学生を選ぶことができます。

At each of these churches, Andrew will share from the Word and give updates about DMI's current activities. For those who wish to sponsor a Deaf student at a DMI school, we will prepare a table with cards showing students who need a sponsor, so you can select a student yourself.

### 2/19, 11:00~12:30 ICM 京都チャペル Kyoto Chapel

京都府 京田辺市田辺 63-1、KIUアカデミー 新キャンパス内

### 2/26, 10:30~12:00 箕面国際教会 Minoh International Church

大阪府箕面市粟生外院 3-1-1, 3F

### 3/5, 10:00~11:30 大阪インターナショナルチャーチ Osaka International Church

大阪府中央区玉造 2-26-47、大阪クリスチャンセンター、1F ホール

### 3/5, 15:00~16:00 ザ ゴスペル センター The Gospel Center

大阪府吹田市古江台4丁目119番地2F、M2号室

## 色んなお話を楽しむ交流会 Mixer gatherings to enjoy deeper discussion

この交流会は、色々と質問をしたり、DMI日本の運営を手伝う機会について学んだり、私たちも皆さんのことを知るための良い機会です。新大阪と京都では、会議室を借り、お弁当をご用意しています。参加ご希望の方は、こちらのQRコードからフォームにご記入ください。

These gatherings are a chance to ask more questions, learn about opportunities to help with DMI Japan operations, and for us to get more acquainted with you. In Shin-Osaka and Kyoto, we are renting meeting rooms and will provide bentos. To RSVP, fill out the form at this QR code.



\* 2/18(新大阪)、2/24(京都)の交流会は申し込みなしでも参加可能ですが、前日までに申し込みが無い場合はお弁当の用意ができませんので、予めご了承ください。

3/5(大阪・玉造)の交流会は、お店の予約が必要なため、前日までに申し込みをお願いします。

\* For the gathering on 2/18 (Shin-Osaka) and 2/24 (Kyoto), you can just show up with no RSVP, but bento meals cannot be provided unless you sign up at least one day in advance.

For the gathering on 3/5 (Tamatsukuri, Osaka), please RSVP, as we need to make a reservation at the restaurant.

### 2/18, 12:00~15:00 新大阪 Shin-Osaka

シルク会議室： 大阪府大阪市東淀川区西淡路1-1-28, #405  
新大阪駅から徒歩3分 (3min from Shin-Osaka station)



### 2/24, 19:00~21:00 京都 Kyoto

ふれあい貸し会議室京都FORUM： 京都府京都市中京区西魚屋町607, #306  
阪急烏丸駅16番出口から徒歩2分、四条駅徒歩5分 (2min from Karasuma exit 16 or 5min from Shijo)



### 3/5, 12:00~14:00 玉造 Tamatsukuri

レストラン「大柁」Daimasu, 大阪府大阪市天王寺区玉造元町 3-2  
JR大阪環状線の玉造駅から徒歩1分 (1min from JR Loop Line Tamatsukuri station)